

科目名	担当教員	学期	単位
日本政治思想史演習B	梅森 直之	後期	2

#### 講義概要

本演習においては、ナショナリズムや帝国主義、植民地主義に関する基本的な文献を検討しながら、日本における近代の思想史の意味について考察する。本年度後期は、とりわけ国民国家形成にかかわる問題に焦点を合わせ、近代日本の特質やその歴史の意味を明らかにする。

#### シラバス

国民国家形成にかかわる以下のテーマをめぐる理論的・実証的著作を、順次検討する。担当者には、レジュメを用いた報告が求められる。

- 1-3回 国民国家形成の理論的検討：想像の共同体をめぐって
- 4-6回 近世社会の構造と変容：儒学と国学
- 7-9回 明治啓蒙の歴史的位相：福沢諭吉と中江兆民
- 10-12回 アジアとの交錯：宮崎兄弟とその時代
- 13-15回 明治国家体制の完成と変容：明治社会主義と北一輝

#### 教科書

#### 参考文献

- ベネディクト・アンダーソン（2007）底本 想像の共同体．書籍工房早山．
- 渡辺京二（2005）逝きし世の面影．平凡社．
- 福沢諭吉（1942）学問のすゝめ．岩波書店．
- 中江兆民（1965）三酔人経綸問答．岩波書店．
- 宮崎滔天（1993）三十三年の夢．岩波書店．
- 北一輝（1959）国体論及び純正社会主義．北一輝著作集 第一巻．みすず書房．

#### 評価方法

クラスへの貢献とレポートにより総合的に評価する。

#### 関連URL

#### 備考